

房総のミニチュア

生態園で春の自然観察

開園から35年を迎えた県立中央博物館の「生態園」は、ちばの多様な自然を再現した野外博物館です。園内を散策しながら、さまざまな草木や昆虫、野鳥などの春の生き物を観察してみませんか。

葉を食べるトホシテントウ



エナガの親子が見られるかも！

ウツギの花にきた
アオシジヤゲハ林内にひっそり咲く
ウメガサソウ海岸植生の砂浜に咲く
ハマヒルガオ

ヤブデマリ

アカスジ
キンカメムシ

タヌキ



アオサギ

房総の代表的な
森林や草地を再現

- ①海岸植生
- ②照葉樹林
- ③モミ林
- ④イヌシデ・コナラ林
- ⑤ススキ草地
- ⑥シラカシ林
- ⑦保存林
- ⑧マダケ林
- ⑨湿地林
- 研究・管理区域
(一般公開していません)

中央博物館 春の展示

房総のミニチュア「生態園」
～日本初エコロジー・パークの35年～

生態園に暮らす多様な生き物と、その研究活動を紹介。調査風景の再現ジオラマや、研究員の等身大パネルなどで、ユニークで情熱的な調査の様子を伝えます。

- ▶会期 6月8日(日)まで
- ▶会場 中央博物館本館

生態園 トピックス展

生態園からはじめる房総の自然観察

生態園のモデルとなった県内各地の「現地の自然」について、地図や標本を用いて紹介します。

- ▶会期 6月29日(日)まで
- ▶会場 生態園オリエンテーションハウス

学芸員によるミュージアムトークや観察会などイベントも多数開催。詳しくはホームページをご覧ください。



植物調査の様子

「湿地林」のモデル
いっせんぼく(木更津市)

県立中央博物館・生態園

場所 千葉市中央区青葉町955-2(JR千葉駅からバスで15分「中央博物館」下車徒歩7分または京成千葉寺駅から徒歩20分)

開館時間 9時～16時30分(入場は16時まで)

休館日 月曜日(祝日の場合は翌平日。生態園は天候により臨時休園あり)

入館料 〈生態園〉無料
〈本館〉一般300円、高校・大学生150円、中学生以下・65歳以上・障害者手帳をお持ちの方とその介護者1人無料
※6月15日(日)県民の日はどなたでも無料

問 県立中央博物館

☎043-265-3111



6月は牛乳月間です

ミルクフェスティバル2025

6月1日は牛乳の日です。酪農県千葉は牧場と乳業工場が近く、搾りたてのおいしさそのままに、皆さんに牛乳をお届けするのが魅力です。そんな牛乳を飲んで、食べて、学べるイベントを開催します。ぜひお越しください。

- ▶日時 5月31日(土)、6月1日(日)10時～15時
(天候により、内容の変更、中止あり)
- ▶会場 千葉ポートパーク円形芝生広場
(JR千葉みなと駅から徒歩10分)

▶内容

- ・県産牛乳や乳製品の試飲、販売
- ・模擬搾乳体験
- ・ロールバールラップサイロに落書き
- ・牧草ベッド体験 ・牛乳パック工作
- ・酪農家の作ったジェラート販売 など

問 千葉県牛乳普及協会 ☎043-228-7570

ミルクフェスティバル2025 検索



▲模擬搾乳体験



◀ロールバールラップサイロに落書き

自動車税は
6月2日までに納めましょう

自動車税(種別割)の納期限は6月2日(月)です。5月9日(金)に自動車税事務所から納税通知書を発送しますので、納期限までに納めましょう。

支払い方法が選べて便利！

納税通知書に記載の金融機関、コンビニエンスストア、県税事務所などでの現金納付のほか、以下の支払い方法が利用できます。

- ・クレジットカード
- ・インターネットバンキング
- ・口座振替(ダイレクト方式)
- ・ページー番号を発行しATMなどで支払い
- ・スマートフォン決済アプリ



問 各県税事務所または県自動車税事務所 ☎043-243-2721

県税務課 ☎043-223-2117